

## 顛末書

会議の名称	北部地域統合準備委員会 第2回通学・安全部会
日時	平成29年3月29日(水) 午後6時30分～午後7時50分
会場	北部公民館 会議室
出席者等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席委員 13名 池田信一、小林妙子、長張むつ美、鈴木紀代子、須藤賢司、宮川由希子、岩下定秀、武田利彦、佐藤嘉男、宮澤和三、須藤克昌、佐藤秋穂、宮澤俊樹、松井真由美</li> <li>・事務局職員 小林学校教育課長、大塚施設係長、樋口</li> </ul>
次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 部会長あいさつ</li> <li>3 報告事項</li> <li>4 協議事項             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 部会の検討事項(案)について(事務局から資料に基づき説明)</li> <li>(2) スケジュール(案)について</li> <li>(3) その他</li> </ol> </li> <li>5 その他</li> <li>6 閉会</li> </ol>
主な質問・意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>●スクールバスに乗車する子どもは、キロ数で区切るのではなく、地区ごとに区切ってほしい。</li> <li>●登校時は一便でいいが下校時は二便にする予定はあるのか。 →学校運用によって変わってくるが、この部会で今後決めていく予定です。</li> <li>●運行経路についてはどうなのか。 →バス停を決めてから色々決まっていくのではないかと予想しています。 バスの大きさ等状況によって変わってくる。</li> <li>●スケジュール案に路線バスの検討とありますが、責任者等いないと小学生では無理だと思う。</li> <li>●スクールバスを導入した学校については、体力が落ちるという傾向がある。 体力を低下させないため、学校生活の中で工夫することは限界がある。</li> <li>●長丘は雪の量が多いし、道も歩道等管理されてなかったりするので危ない、冬は全体的にスクールバスにしてほしい。もしくは歩道を新しく作ってもらえれば有難いです。</li> <li>●学校の行事予定等に関わり、急に下校時刻が変更になった場合に、対応ができないため、スクールバスにしてほしい。</li> <li>●通学路は歩く道としては悪いのでぜひ整備してもらいたい。</li> </ul>
今回のまとめと次回検討事項等	<ul style="list-style-type: none"> <li>●通学バスについては、始めに通学方法の検討をし、徒歩基準及びスクールバス運用基準の検討をする。それに付随して路線バスの検討あるいは運行経路、乗降場所等様々の事について検討していく。</li> <li>●通学路の選定は徒歩基準が決まったら具体的な主要通学路の検討を行う。</li> <li>●安全対策にも関連があるので危険個所の把握、安全対策工事の必要等、関連部局に要望する内容の検討をする。</li> </ul>